

■ コーポレート・ガバナンスの状況

企業統治の体制の概要等

当行は、監査役制度を採用しており、業務執行についての検討・決定機関として、取締役会および経営会議において、重要事項の協議・決定を行っております。

当行の「取締役会」は、取締役7名で構成され、経営の基本方針に基づく経営上重要な事項を決定し、取締役の職務執行を監督しております。なお、取締役のうち、社外取締役2名が業務執行から独立した立場で加わることにより、取締役会の経営監督機能の強化を図っております。また、「経営会議」は、会長、頭取および常勤取締役で構成され、取締役会の決議した経営の基本方針に基づき、経営上の基本的な事項について協議しております。

さらに、経営管理体制の強化を図る観点から、外部有識者で構成する第三者機関として、取締役会に対して当行の経営方針や経営戦略等の客観的評価・助言を行う「経営諮問委員会」を設置しております。

当行におけるリスク管理体制の整備状況は、「統合的リスク管理方針」をはじめとするリスク管理規程体系を整備し、リスク管理の方針や管理方法を明確にしております。具体的には、信用・市場・流動性・オペレーショナル等の各リスク・カテゴリーごとの管理の主管部署を定め、リスクの規模・特性に見合ったリスク管理を行うとともに、統合的リスク管理部署が各リスクを統合的に管理し、リスクの把握及びコントロールを行っております。また、許容限度外のリスクを生み出さない、放置しないための組織として、「ALM委員会」を設置しております。「ALM委員会」は、資産・負債に内在するリスク量を把握、検討のうえ、適正な水準にコントロールするとともに、金利予測に基づいた資産・負債の総合管理を行うことにより、収益の拡大、戦略目標の策定等に資することを目的としております。

当行と社外取締役は、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、当該契約に基づく損害賠償責任の限定額は、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額としております。

■ コンプライアンス(法令等遵守)体制

当行は、法令等遵守態勢の整備・確立は、業務の健全性および適切性を確保するための最重要課題の一つであり、当行の公共的使命や社会的責任を役職員が強く認識するとともに、高い倫理観を持って行動することが重要であり、役職員全員がコンプライアンス、すなわち法令や社会的規範の遵守に徹した企業風土を醸成していくことが必要であると考えております。

当行では、効果的なコンプライアンス体制を確立するため、コンプライアンス統括部を統括部署と定めるとともに、本部各部および全営業店の部店長をコンプライアンス責任者、次席者をコンプライアンス管理者に任命し、その役割を明確にしております。また、本部各部においてコンプライアンス態勢整備のため実践すべき項目をまとめた「コンプライアンスプログラム」を毎年策定しており、頭取を委員長とするコンプライアンス委員会において協議するとともに、進捗状況を定期的に取締役会へ報告しております。また、役職員の遵法意識を一層高めるため、コンプライアンスマニュアルを配付し、勉強会や研修等により徹底を図っております。

◆反社会的勢力への対応

社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力との関係を遮断し排除するため、「反社会的勢力に対する基本方針」を定めております。また、コンプライアンス統括部を反社会的勢力統括部署とし、警察等の外部専門機関と連携し、早期に適切な措置を講じるなど当該勢力の排除に向けた態勢を整備しております。

◆統合的リスク管理

統合的リスク管理とは、金融機関の直面するリスクに関して、自己資本比率の算定に含まれないリスク（与信集中リスク、銀行勘定の金利リスク等）も含め、それぞれのリスク・カテゴリーごと（信用リスク、市場リスク、オペレーショナル・リスク等）に評価したリスクを総体的に捉え、金融機関の経営体力（自己資本）と比較・対照することによって、自己管理型のリスク管理を行うことをいいます。

当行では、「統合的リスク管理方針」に基づき、各種リスクをVaR等の統一的な尺度で計り、各種リスクを統合して経営体力（自己資本）と対比することによって量的に管理する手法および各種リスクを個別の方法で質的管理の両方を行うことで統合的リスク管理を行っております。なお、量的管理においては、資本配賦制度に基づきALM委員会でリスクカテゴリー別に配賦する資本額（リスク資本）の決議を行い、その範囲内にそれぞれのリスク量をコントロールすることによってリスクテイクの水準を全体のリスクを経営体力の範囲内に抑える「統合的リスク管理」の手法を用いております。

◆信用リスク管理

信用リスクとは、信用供与先の財務状況の悪化等により、資産（オフ・バランス資産を含む。）の価値が減少ないし消失し、金融機関が損失を被るリスクをいいます。このうち、特に、海外向け信用供与について、与信先の属する国の外貨事情や政治・経済情勢等により金融機関が損失を被るリスクをカントリー・リスクといいます。

当行では、「信用リスク管理方針」に基づき、信用リスクの顕在化により発生する損失を抑制するため、与信先の信用状態を与信実行から回収までの過程を個別案件ごとに管理するとともに信用リスク

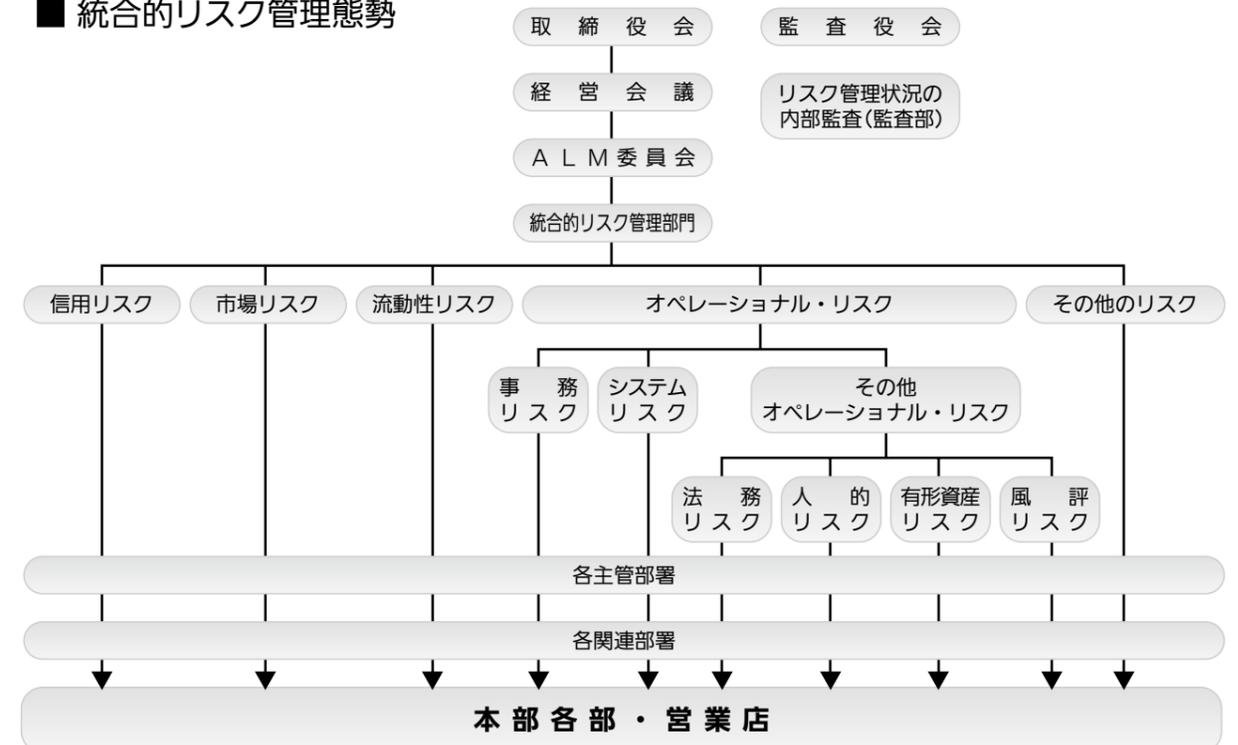
を適正に把握し、適切な与信ポートフォリオ管理により、資産の健全性並びに収益性の維持向上を図っております。特に与信集中リスクを管理するため、「与信ポートフォリオ管理基準」に基づき大口与信集中リスク管理を行っております。

◆市場リスク管理

市場リスクとは、金利、為替、株式等の様々な市場のリスク・ファクターの変動により、資産・負債（オフ・バランスを含む。）の価値が変動し損失を被るリスク、資産・負債から生み出される収益が変動し損失を被るリスクをいいます。主として金利リスク・為替リスク・価格変動リスクの3つのリスクをいいます。

当行では、「市場リスク管理方針」に基づき、市場取引方針を年度ごとに決定しており、ポジション枠等の設定など一定のリスクテイクを行いながら、安定的な収益をあげることを基本的スタンスとしております。また、業務の規模・特性およびリスクプロファイルに応じた、市場リスクの管理に必要な取り決め、当行の直面する市場リスクの洗い出し、市場リスク管理の管理対象とするすべてのリスクについての計測・分析、限度枠の遵守状況および使用状況のモニタリングを行っております。

■ 統合的リスク管理態勢



◆流動性リスク管理

流動性リスクとは、運用と調達の間隔のミスマッチや予期せぬ資金の流出により、必要な資金確保が困難になる、または通常よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被るリスク（資金繰りリスク）及び市場の混乱等により市場において取引ができなかったり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失を被るリスク（市場流動性リスク）をいいます。

当行では、「流動性リスク管理方針」に基づき、流動性リスク管理および資金繰り管理部署が資金繰りの逼迫度並びに市場流動性を管理するとともに、資金繰りに影響を及ぼすと思われる事項についての情報を収集分析することにより適切な対応を行っております。また、内部監査部署は、流動性リスク管理について監査すべき事項を適切に特定し、流動性リスクの管理状況の監査を行い、ALM委員会は資産・負債の状況を総合的に把握するとともに流動性リスク管理及び資金繰り管理部署の管理手法等をモニタリングし、流動性リスクの総合的な分析・管理を行っております。具体的な資金繰り状況は平常時、懸念時、危機時に区分し、それぞれに応じた流動性リスクを総合的に管理し、迅速な対応を行うことにより資金繰りの安定を図ることとしております。

◆オペレーショナル・リスク管理

オペレーショナル・リスクとは、金融機関の業務の過程、役職員の活動若しくはシステムが不適切であること、または外生的な事象により損失を被るリスク（自己資本比率の算定に含まれる分）及び金融機関自らが「オペレーショナル・リスク」と定義したリスク（自己資本比率の算定に含まれない分）をいいます。

当行では、「オペレーショナル・リスク管理方針」に基づき、当行全体として総合的にオペレーショナル・リスクを特定、評価、モニタリング、コントロールおよび削減することにより、総合的な管理を行っております。また、事務リスク・システムリスク・法務リスク等の各リスクの特性に応じて定性的手法、または定量的手法により、リスクの特定・評価を行い、定期的にモニタリングを行っております。

◆危機管理

当行では、大規模災害等の不測の事態に備えた「災害対策運営規程（コンティンジェンシープラン）」を制定しております。危機発生時の初動や対策本部の設置、役割方針等を定め、金融業務の継続や早期復旧を実現するための態勢整備を図っております。

■預金保険制度について

預金保険制度とは、金融機関が預金等の払戻しができなくなった場合などに預金者等を保護し、また資金決済の確保を図ることによって信用秩序の維持に資することを目的とする制度です。

我が国の預金保険制度は、「預金保険法」（昭和46年制定）により定められており、政府・日本銀行・民間金融機関の出資により設立された預金保険機構が制度の運営主体となっております。

当行では、1,000万円を超えるご預金についても全額保護される預金として「決済用普通預金」を取り扱っております。

「預金保険制度」による預金保護の内容

預金保険の対象預金等	当座預金 普通預金 別段預金	利息がつかない等の3要件を満たす預金(注1)は全額保護(恒久措置)
	定期預金 貯蓄預金 通知預金 定期積金 納税準備預金等	合算して元本1,000万円(注2)までとその利息等(注3)を保護 (1,000万円を超える部分は、破綻金融機関の財産の状況に応じて支払われます(一部カットされることがあります))
預金保険の対象外預金等	外貨預金 譲渡性預金等	保護対象外 (破綻金融機関の財産の状況に応じて支払われます(一部カットされることがあります))

(注1) 決済用預金といます。「無利息、要求払い、決済サービスを提供できること」という3要件を満たすものです。

(注2) 当分の間、金融機関が合併を行ったり、事業の全てを譲り受けた場合には、その後1年間に限り、当該保護金額が1,000万円の代わりに、「1,000万円×合併等に関わった金融機関の数」による金額となります(例えば、2行合併の場合は2,000万円)。

(注3) 定期積金の給付補てん金、金銭信託における収益の分配等のうち一定の要件を満たすもの等も利息と同様保護されます。

■ プライバシーポリシー(個人情報保護宣言)

当行では、お客様の個人情報の保護の重要性を認識し、次のように「プライバシーポリシー」を定め、取り組んでおります。

1. 個人情報の収集・利用・提供

お客様の個人情報は、利用目的の範囲内で収集し、当該利用目的以外には利用いたしません。また、お客様の個人情報は、適切な方法で管理し、特別の事情がない限り、お客様のご承諾なく第三者に開示・提供いたしません。

2. 個人情報の適正管理

お客様の個人情報は、紛失・破壊・改ざん・漏えい・不正アクセス等が生じないよう万全のセキュリティ対策を講じ、適正に管理いたします。

3. 個人情報に係る法令等の遵守

個人情報保護法などの法令・金融庁ガイドラインその他の規範を遵守し、お客様の個人情報を取扱いいたします。

4. 個人情報の委託

お客様の個人情報に関する取扱を外部に委託する場合は、適正な取扱を確保するための契約の締結や実施状況の点検等を実施いたします。

5. 個人情報の開示・訂正・削除等

お客様の個人情報について、開示・訂正・削除・利用停止等をご希望される場合は、状況等お伺いした上で、必要なお手続をご案内させていただきます。

6. 個人情報保護体制の見直し・改善

お客様の個人情報の取扱が適正に行われるよう、役職員への教育を徹底すると共に、個人情報保護体制について、定期的に見直し・改善を実施いたします。

7. 本件に関するお問合せ

本件に関するお問合せ先は下記のとおりです。

〒910-0023 福井市順化1-6-9

株式会社 福邦銀行 顧客サービスセンター

☎ 0120-298-294

当行は、下記認定個人情報保護団体の会員です。下記団体では、会員の個人情報の取扱についての苦情・相談をお受けしています。

《銀行業務等》全国銀行個人情報保護協議会 (<http://www.abpdpc.gr.jp/>)

【苦情・相談窓口】TEL (03) 5222-1700 またはお近くの銀行とりひき相談所

《証券業務等》日本証券業協会 個人情報相談室 (<http://www.jsda.or.jp/>)

【苦情・相談窓口】TEL (03) 3667-8427

■ 利益相反管理方針

当行および当行のグループ会社とお客様の間並びに当行および当行のグループ会社のお客様相互間における「利益相反のおそれのある取引」について、お客様の利益が不当に害されることのないよう適正に業務を遂行するため、「利益相反管理に関する事項」を定め、その管理方針の概要を当行ホームページで公表しております。

■ 当行が契約している銀行法上の指定紛争解決機関

一般社団法人全国銀行協会

【連絡先】全国銀行協会相談室 TEL 0570-017109 または (03) 5252-3772

関係会社の状況・従業員の状況・沿革

■ 関係会社の状況

事業の内容 (平成25年3月31日現在)

当行グループ(当行及び当行の関係会社)は、当行、連結子会社1社で構成し、銀行業務を中心に運営され、さらに信用保証業務等のサービス提供を行っております。当行グループの事業に係わる位置づけは次のとおりであります。

銀行業務

預金、貸出、商品有価証券売買、有価証券投資、内国為替、外国為替、社債受託及び登録、附帯業務(代理業務、保護預り、債務の保証、金の売買、公共債の引受、国債等公共債の窓口販売、証券投資信託の窓口販売、損害保険の窓口販売、生命保険の窓口販売)を行っております。

信用保証業務

主に、当行の消費者ローンの保証を行っております。

【主な関係会社】福邦カード(株)

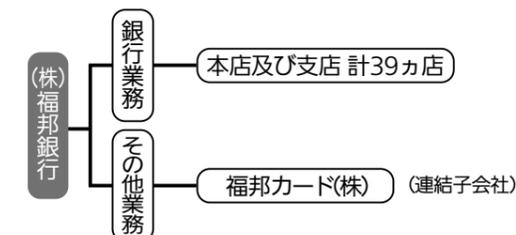
クレジットカード業務

会員に対する与信業務及び加盟店に対する売上代金の計算及び集金の代行業務を行っております。

【主な関係会社】福邦カード(株)

以上述べた事項を事業系統図によって示すと次のとおりであります。

事業系統図 (平成25年3月31日現在)



(連結子会社) 福邦カード(株)

〒910-0859

福井市日の出4丁目11番13号

TEL (0776) 27-7772

URL <http://www.fukuhocard.co.jp>

設立=平成2年5月31日 資本金=30,000,000円

事業内容=クレジットカード業務および信用保証業務

当行が所有する議決権所有割合=100.0%

当行の子会社等が所有する議決権割合=0%

■ 従業員の状況

(平成25年3月31日現在)

	平成23年度	平成24年度
使用人数	545人	543人
平均年齢	38年9月	38年11月
平均勤続年数	16年6月	16年7月
平均給与月額	304千円	302千円

(注) 1. 使用人数とは年度末の在籍者であります。なお、臨時雇員および嘱託は含んでおりません。
2. 平均年齢、平均勤続年数および平均給与月額は、それぞれ単位数を切り捨てて表示しております。
3. 平均給与月額は、3月中の時間外手当を含む平均給与月額であり、賞与は含まれておりません。

■ 沿革

- 昭和18年11月 福井無尽株式会社、武生無尽株式会社、越前無尽株式会社が合併し、若越無尽株式会社設立。
- 26年10月 相互銀行法の施行に伴い、株式会社福井相互銀行に商号変更。
- 57年10月 金地金の売買業務を開始。
- 58年4月 国債の窓口販売業務を開始。
- 60年10月 相互ファイナンス(株)設立。
- 61年10月 外国為替業務の取扱開始。
- 62年6月 商品有価証券売買業務を開始。
- 63年4月 増資を行ない、資本金7億6千5百万円となる。
- 63年4月 福邦ビジネスサービス(株)設立。
- 63年10月 公募による増資を行い資本金10億6千5百万円となる。
- 平成元年4月 普通銀行に転換し、株式会社福邦銀行に商号変更。
- 2年5月 福邦カード(株)設立。
- 3年4月 増資を行い資本金15億1百万円となる。
- 4年7月 担保付社債信託業務を開始。
- 4年12月 社債等登録機関の指定を受け、事務取扱開始。
- 6年4月 信託代理店業務の事務取扱開始。
- 7年2月 第三次オンラインシステムの稼働開始。
- 7年4月 第三者割当による増資を行い資本金22億円となる。
- 9年1月 社内情報通信システムの稼働開始。
- 10年3月 京都共栄銀行との営業の一部譲受けに関する契約の締結。
- 11年1月 郵政省(現ゆうちょ銀行)との提携により現金自動支払機の相互利用を開始。
- 12年3月 第三者割当による増資を行い資本金43億円となる。
- 12年4月 福邦オフィスサービス(株)設立。
- 12年10月 証券投資信託の窓口販売業務を開始。
- 13年4月 損害保険の窓口販売業務を開始。
- 13年9月 春江信用組合との事業譲受けに関する契約の締結。
- 14年10月 生命保険の窓口販売業務を開始。
- 15年3月 相互ファイナンス(株)の事業を福邦カード(株)等が承継し、同社清算。
- 16年5月 富山第一銀行小松支店の営業の一部譲受けに関する契約の締結。
- 19年8月 セブン銀行との提携により現金自動支払機の相互利用を開始。
- 21年3月 第三者割当による優先株式を発行し、資本金73億円となる。
- 24年3月 福邦ビジネスサービス(株)と福邦オフィスサービス(株)を清算。

店舗一覧・キャッシュコーナー一覧

店舗39カ店 キャッシュコーナー91カ所104台 (店内38カ所49台、店外53カ所55台) (平成25年7月現在)

■ 店舗一覧

福井市(14カ店)

店番	店名	郵便番号	住所	電話番号	機種	稼働日
002	本店営業部	910-0023	福井市順化1-6-9	(0776)21-2500	視 ATM	○
006	松本支店	910-0004	福井市宝永2-12-26	(0776)23-0880	視 ATM	○
007	幾久支店	910-0017	福井市文京2-12-32	(0776)21-2830	視 ATM	○
008	日の出支店	910-0859	福井市日之出4-11-13	(0776)26-2400	視 ATM	○
009	新田塚支店	910-0064	福井市新田塚町605	(0776)23-4011	視 ATM	○
010	若杉支店	918-8056	福井市若杉浜3-202	(0776)35-0700	視 ATM	○
020	堀の宮支店	910-0017	福井市文京6-16-32	(0776)21-5700	視 ATM	○
030	成和支店	910-0854	福井市御幸4-20-1	(0776)21-6360	視 ATM	○
040	高木支店	910-0804	福井市高木中央2-515	(0776)53-3500	視 ATM	○
050	森田支店	910-0157	福井市八重巻東町7-14-7	(0776)56-3170	視 ATM	○
060	社支店	918-8026	福井市湖3-1018	(0776)34-2190	視 ATM	○
070	花堂支店	918-8014	福井市花堂中1-14-17	(0776)34-2870	視 ATM	○
071	開発支店	910-0842	福井市開発2-107-1	(0776)53-6600	視 ATM	○
074	春日支店	918-8105	福井市木田2-1211	(0776)36-8480	視 ATM	○

嶺北(福井市外)(13カ店)

110	春江支店	919-0431	坂井市春江町為国第21-3-9	(0776)51-0089	視 ATM	○
120	三国支店	913-0046	坂井市三国町北本町4-3-14	(0776)81-3141	視 ATM	○
130	金津支店	919-0621	あわら市市姫2-25-22	(0776)73-0222	視 ATM	○
140	丸岡支店	910-0236	坂井市丸岡町本町2-13	(0776)66-2010	視 ATM	○
150	松岡支店	910-1133	吉田郡永平寺町松岡春日1-31-2	(0776)61-0063	視 ATM	○
160	勝山支店	911-0804	勝山市元町1-18-11	(0779)88-1576	視 ATM	○
170	大野支店	912-0081	大野市元町8-13	(0779)66-3650	視 ATM	○
210	鯖江支店	916-0042	鯖江市新横江1-6-16	(0778)51-2870	視 ATM	○
211	神明支店	916-0021	鯖江市三六町1-5-16	(0778)52-6500	視 ATM	○
220	今立支店	915-0242	越前市栗田部町15-34-3	(0778)42-2030	視 ATM	○
230	武生支店	915-0068	越前市天王町3-33	(0778)24-3210	視 ATM	○
232	村岡支店	915-0083	越前市押田2-1-7	(0778)23-9290	視 ATM	○
240	越前支店	916-0421	丹生郡越前町道口9-34-5	(0778)37-1022	視 ATM	○

嶺南(6カ店)

310	敦賀支店	914-0054	敦賀市白銀町10-22	(0770)22-5522	視 ATM	○
320	美浜支店	919-1141	三方郡美浜町郷市13-6-1	(0770)32-1137	視 ATM	○
330	三方支店	919-1303	三方上中郡若狭町三方40-11-1	(0770)45-0078	視 ATM	○
340	上中支店	919-1542	三方上中郡若狭町ノ口36-28-1	(0770)62-0031	視 ATM	○
350	小浜支店	917-0072	小浜市千種1-2-1	(0770)52-2910	視 ATM	○
360	高浜支店	919-2229	大飯郡高浜町三明2-47	(0770)72-1311	視 ATM	○

石川県(2カ店)

410	小松支店	923-0926	小松市竜助町32	(0761)22-7373	視 ATM	祝
420	金沢支店	920-0025	金沢市駅西本町1-14-21	(076)262-0266	視 ATM	祝

京都府(3カ店)

510	舞鶴支店	624-0841	舞鶴市宇引小字商官田295-13	(0773)75-1290	視 ATM	祝
520	東舞鶴支店	625-0036	舞鶴市宇浜792	(0773)62-4603	視 ATM	祝
530	京都支店	604-0847	京都市中京区烏丸通押小路 上ル秋野々町535 日土地京 都ビル内	(075)231-6171	視 ATM	○

大阪府(1カ店)

610	大阪支店	530-0043	大阪市北区天満2-5-10 天満橋ビル内4F	(06)6352-5051	視 ATM	○
-----	------	----------	---------------------------	---------------	-------	---

☒ 住宅金融支援機構取扱 ☒ 外国為替取扱 ☒ 視覚機能対応ATM

■ そのほか

ゆめプラザ

ゆめプラザ	918-8205	福井市北四ツッ路3-15-66	☎0120-683-294
-------	----------	-----------------	---------------

事務所

東京事務所	103-0022	東京都中央区日本橋 室町3-1-10 田中ビル5F	(03)6202-7837
-------	----------	------------------------------	---------------

■ キャッシュコーナー一覧

福井市

キャッシュコーナー名	機種	稼働日
アビタ福井大和田店	ATM	○
アビタ福井店	ATM	○
ハーツ羽水	CD	祝
パリオシティ	ATM	○
ベル	ATM	○
ユース豊岡	CD	祝
ユース町屋	CD	祝
四ッ居	ATM	○
ワイブラザ	ATM	○
ワッセ	ATM	○
PLANT-3清水店	CD	祝
JR福井駅	ATM	○
福井駅前	ATM	○
福井市役所	CD	○
福井春山合同庁舎	CD	○
福井商工会議所	CD	○
福井赤十字病院	CD	日
福井県済生会病院	CD	土
福井県立病院	CD	土
つくし野	ATM	○

嶺南

キャッシュコーナー名	機種	稼働日
ワイブラザグルメ館敦賀店	CD	祝
敦賀西	ATM	○
アビタ敦賀店	ATM	○
敦賀市役所	CD	○
市立敦賀病院	CD	○
レビア	ATM	○
PLANT-2上中	CD	祝
サニーマート南店	ATM	○
東小浜	ATM	○
小浜市役所	CD	○
公立小浜病院	CD	土

石川県

西インターテイルメ金沢	ATM	日
-------------	-----	---

京都府

フクヤ白鳥店	ATM	土
らぼーる	ATM	○
西駅交流センター	ATM	祝

あわら市・坂井市・吉田郡

アミ	CD	祝
PLANT-2	ATM	○
イーザ	ATM	○
ピアゴ丸岡	CD	祝
ラッキー	CD	祝
福井大学付属病院内	CD	土

勝山市・大野市

ヴィオ	CD	祝
みつわ丸頭龍店	ATM	○

丹南

アル・ブラザ鯖江	ATM	○
ユース東鯖江店前	CD	祝
鯖江市役所	CD	○
鯖江本町	ATM	○
エスカモール武生業市	CD	祝
シビィ	ATM	○
みつわ武生店	ATM	○
武生北	ATM	○
武生商工会議所	ATM	祝
ワイブラザグルメ館武生南店	CD	祝

<説明>

ATM：お引出し・ご入金・お振込み・振替入金・ご照会・通帳記入・暗証番号変更

CD：お引出し・ご照会

○：365日稼働
祝：土曜日・日曜日・祝日稼働
日：土曜日・日曜日稼働
土：土曜日稼働
-：平日のみ稼働

主な業務のご案内

預金業務

預金の種類		しくみと特長	期間	お預け入れ金額
総合口座	普通預金	この通帳1冊で「貯める」「受け取る・支払う」「ふやす」「借りる」が全部OK。自動融資は定期預金残高の90%（最高300万円）まで自動的にご利用になれます。また、キャッシュカードでもご利用になれます。	出し入れ自由	1円以上
	変動金利定期預金		1年以上3年以内	1万円以上
	期日指定定期預金		最長3年	
	スーパー定期		1ヵ月以上5年以内	
普通預金	決済用普通預金	便利なサイフ代わりとして、キャッシュカード、公共料金の自動支払い、給与・年金・配当金の自動受け取りなどのサービスがあります。	出し入れ自由	1円以上
	貯蓄預金		出し入れ自由	1円以上
通知預金	まとまった資金の短期運用に有利です。	7日以上	5万円以上	
納税準備預金	納税に備えるための預金です。お利息は非課税です。	引き出しは納税時	1円以上	
当座預金	商取引の決済に小切手や手形をご利用いただくための預金です。	出し入れ自由	1円以上	
期日指定定期預金	1年複利の預金です。1年据え置き後ならいつでもご指定の日にお引き出しができます。また、ご預金の一部お引き出しもできます。	最長3年 (据置期間1年)	100円以上 300万円未満	
自動継続据置型定期預金「スーパー5(ファイブ)」	半年複利の預金です。6ヵ月据え置き後、1万円以上1円単位で何回でもご預金の一部お引き出しができます。	最長5年 (据置期間6ヵ月)	1万円以上 1,000万円未満	
変動金利定期預金	市場金利に合わせて6ヵ月ごとに金利が変わる定期預金です。単利型(6ヵ月単位)と複利型(6ヵ月複利)があります。	1年以上3年以内	100円以上	
スーパー定期	余裕資金を大きくふやす有利でお手軽な自由金利型定期預金です。	1ヵ月以上5年以内	100円以上	
大口定期預金	まとまった資金を有利に確実に運用できます。	1ヵ月以上5年以内	1,000万円以上	
譲渡性預金	余裕資金を有利に運用できます。満期日前に第三者に譲渡することができます。	—	1,000万円以上 1円単位	
外貨定期預金	外貨(米ドル)の適用金利を利用して運用する預金です。	為替予約あり・予約なし 1週間以上1年以内	10万ドル以上	
		為替予約なし(小口)	1千ドル以上 10万ドル未満	
		1ヵ月・2ヵ月・3ヵ月・4ヵ月・5ヵ月・6ヵ月	1千ドル以上 10万ドル未満	
積立定期預金	自動つみたて定期預金「るん ² 」	目的に合わせて積み立てる「一括受取型」貯めながら使える「分割受取型」があります。キャッシュコーナーでも記帳とお積み立てができます。	一括受取型 1年以上5年以内 分割受取型 1年以上10年以内	5,000円以上 1,000万円未満
	積立預金「いきいき50・100」	50万円または100万円を目標に積み立てていく預金です。毎月の定額型とボーナス併用型があります。	2年・3年	1万円以上
	ゆとり積立預金 たのしみ積立預金 かんがるー60型・100型	目的に合わせて決まった金額を積み立てていく預金です。ご予算と目標が決まったときは是非おすすめします。	1年・2年・3年・4年・5年	1,000円以上
定期積金「スーパー積金」	目的に合わせて積み立てていく預金です。まとまった資金づくりに最適です。	6ヵ月・1年・2年・3年・5年	1,000円以上	
財形預金	一般財形	積立の目的は自由です。給与・ボーナスからの天引きで、無理なくお積み立てできます。	3年以上	100円以上
	財形年金	セカンドライフに向けて、積立金を年金としてお受け取りいただく預金です。退職後も財形住宅と合わせて550万円まで非課税の特典があります。	5年以上	
	財形住宅	マイホームの資金づくりを目的とした預金です。財形年金と合わせて550万円まで非課税の特典があります。	5年以上	

貸出金業務

個人向けローンの種類		資金のお使いみち	期間	ご融資金額	担保	
お住まいに	住宅ローン 金利選択型「技」「匠」	住宅の新築・増改築資金、新築住宅・中古住宅の購入資金、土地購入資金、他行庫住宅ローンの借換資金、住宅購入等に関する費用	2年～35年	100万円～6,000万円 (1万円単位)	土地・建物	
	長期固定金利型住宅ローン「フラット35」	住宅の新築・購入資金、中古住宅の購入資金、他行庫住宅ローンの借換資金	15年～35年	100万円～8,000万円 (1万円単位)	必要ありません	
	住宅リニューアルローン	公的住宅貸付、民間住宅ローン(当行住宅ローンを除く)の借り換え・リフォーム資金	6ヵ月～15年	50万円～1,000万円 リフォーム資金は700万円まで (1万円単位)		
	多目的ローン「住まいのアシスト」	住宅に関する諸費用資金、住宅のリフォーム資金、住宅ローンの借換資金	2年～20年 (住宅ローンと併用の場合は、住宅ローン借入期間と同期間)	100万円～1,000万円 (諸費用資金のみ、リフォーム資金のみの申込は500万円まで)		
豊かな暮らしに	ライフローン	リフォームプラン	住宅の増改築・修繕に関する資金、門・庭・車庫、インテリア・浴室・キッチンなどの設備資金	6ヵ月～10年	10万円～700万円 (1万円単位)	必要ありません
		マイカープラン	自家用車に関する資金、ご利用中の車のローンの借換	6ヵ月～7年	10万円～500万円 (1万円単位)	
		教育プラン	対象のご子弟が必要とされる進学・在学に関する資金	6ヵ月～10年	10万円～300万円 (1万円単位)	
		医療プラン	治療費、手術費、入院費、検査等治療に必要な資金	1年～7年	10万円～300万円 (1万円単位)	
	リフォームローン「リフォーム20」	リフォーム全般に関する資金、リフォームローン・住宅ローンの借換資金	6ヵ月～20年	10万円～1,000万円 (1万円単位)		
	フリーローンモア	レジャー、旅行、電化製品、結婚、家具購入など暮らしの資金	6ヵ月～10年	10万円～500万円 (1万円単位)		
	サラリーマンローン		6ヵ月～5年 50万円以内は3年以内	10万円～200万円 (1万円単位)		
	ふくほう住宅活用ローン「ゆめPLUS」		1年～10年	50万円～500万円		
	フリーローン「新なんでもザウルス」		1年～7年	10万円～200万円 (10万円単位)		
	フリーローン「まとめて一本!」		1年～10年	30万円～700万円 (10万円単位)		
カードローン「新なんでもザウルス」	1年ごとに自動更新		10万円～200万円 (10万円単位)			
カードローン「ベスパ」 プラチナタイプ	3年ごとに自動更新	100・150・200・250・300万円				
カードローン「ベスパ」 スタンダードタイプ	100・150・200万円					
学資ローン「まなび隊!」	対象のご子弟が必要とされる進学・在学に関する資金、ご利用中の教育ローンの借換資金	当座貸越期間及び分割返済期間を含め11年6ヵ月以内	50万円～500万円 (10万円単位)			
新オートローン	自家用車に関する資金	6ヵ月～7年	10万円～500万円 (1万円単位)			
マイカーローン「Bo〜ん!」	自家用車に関する資金、ご利用中の車ローンの借換資金					

事業者向けローンの種類		資金のお使いみち	期間	ご融資金額	担保
事業 ご発展の ために	仕事名人	運転資金・設備資金・その他事業性資金	6ヵ月～7年以内	10万円～300万円 (1万円単位)	必要ありません
	ふくほうビジネスローン「勇士3000」	各種運転資金	1年～5年	100万円～3,000万円 (10万円単位)	
	ビジネスカードローン「パワフル」	事業資金	1年または2年 (審査により更新可能)	100万円～2,000万円	原則無担保

ローン等のご利用にあたりましては、ご利用限度額・ご返済方法・金利変動ルールなどをよくご確認のうえ、計画的にご利用いただくことをおすすめいたします。ご相談は当行本支店の窓口で承っております。お気軽におたずねください。

主な業務のご案内

証券業務

取扱業務	内容
公共債の窓口販売業務	新規に発行される公共債(国債)の募集を取り扱います。
ディーリング業務	既に発行されている公共債の売買(ディーリング)業務を取り扱います。
引受業務	公社公団などが発行する債券を引き受け、これらの団体の資金調達に協力しています。
投資信託の窓口販売業務	お客様の資金運用ニーズにお応えし、12銘柄の商品を全店の窓口で販売しています。

投資信託販売商品

取扱商品	主な投資対象	運用会社
みずほ日本債券アドバンス(豪ドル債券型)(ちょっとコア)	国内およびオーストラリアの公社債	みずほ投信投資顧問
グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	先進国の国債	国際投信投資顧問
MHAM豪ドル債券ファンド(毎月決算型)	オーストラリアの公社債	みずほ投信投資顧問
新興国債オープン(毎月決算型)(アトラス)	新興国の国債	岡三アセットマネジメント
新光ブラジル債券ファンド	ブラジルの国債	新光投信
MHAM株式インデックスファンド225	国内の株式	みずほ投信投資顧問
アジア・オセアニア好配当成長株式オープン	アジア(日本を除く)・オセアニアの株式	岡三アセットマネジメント
チャイナ・ロード(西遊記)	中国の株式	岡三アセットマネジメント
新光ビュア・インド株式ファンド	インドの株式	新光投信
MHAM J-REITインデックスファンド(ビルオーナー)	国内のREIT	みずほ投信投資顧問
ダイワ・グローバルREIT・オープン(毎月決算型)	海外のREIT	大和証券投資信託委託
福井県応援ファンド	国内外の債券 国内のREIT 国内の株式(福井県関連企業)	岡三アセットマネジメント

国際業務

項目	内容	
貿易	輸出	輸出信用状の通知・輸出手形の買取・取立等を取り扱います。
	輸入	輸入信用状の開設、輸入手形の決済等を取り扱います。
送金	外国向け送金	電信送金、送金小切手による送金を取り扱います。
	外国からの送金	外国からの送金等を当行のお取引口座にご入金します。
両替	外貨宅配サービス	36種類の外国通貨と6種類の旅行小切手の販売と買取を行っています。
外貨融資(インパクトローン)		米ドルなどの外国通貨による資金使途ご自由な融資を行っています。
外貨預金		米ドル建によるご預金の受け入れを取り扱います。
為替先物予約		為替相場の変動リスクを回避するため、輸出・輸入・外貨融資・外貨預金等にかかる為替予約を行っています。
外国為替取扱店		本店営業部

※本店営業部以外の店舗では、外国為替のお取り扱いを行っています。

保険代理店業務

保険種類	保険商品名	引受保険会社	保険種類	保険商品名	引受保険会社
一時払個人年金保険(定額)	堅実ねんきん	明治安田生命	医療保険	&LIFE新医療保険α	三井住友海上あいおい生命
	アテナⅡ	三井住友海上プライマリー生命		新EVER	アメリカンファミリー生命保険
	マイドリームプラス	日本生命	がん保険	&LIFE新ガン保険α	三井住友海上あいおい生命
一時払個人年金保険(変額)	年金果実NEO [V3]	明治安田生命	Days	アメリカンファミリー生命保険	
	新・百花凜々	三井住友海上プライマリー生命	こども保険	夢みるこどもの学資保険	アメリカンファミリー生命保険
平準払個人年金保険	アフラックの個人年金	アメリカンファミリー生命保険	収入保障保険	&LIFE収入保障保険	三井住友海上あいおい生命
	&LIFE個人年金保険	三井住友海上あいおい生命	住宅ローン関連火災保険	家庭用火災保険	三井住友海上火災保険
一時払終身保険	ふるはーとS	住友生命	フルハウス	日本興亜損害保険	
	エブリパティ	明治安田生命	ホームジャパン	損害保険ジャパン	
	夢のかたちプラス	日本生命	マイホーム総合保険	あいおいニッセイ同和損害保険	

各種サービス業務など

サービスの種類	内容
キャッシュサービス	当行およびゆうちょ銀行、セブン銀行のキャッシュコーナーで、ご預金のお預け入れ、お引き出し、残高照会が出来ます。また、MICS 加盟行(全国の都市銀行・信託銀行・地方銀行・第二地方銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫・JA)のキャッシュコーナーでお引き出し、残高照会が出来ます。
相互入金(入金ネット)	第二地方銀行・信用金庫・信用組合・労働金庫のうち相互入金業務協議会に加盟する金融機関のATMでご入金出来ます。
自動支払いサービス	公共料金、税金、授業料、ローン返済金、クレジットの決済代金、各種保険料などをご指定の口座から自動的に引き落とししてお支払いします。
給与振込サービス	毎月の給与・ボーナスのお受け取りにご利用になれます。
自動振替サービス	毎月決まった日に、決まった金額を積立定期預金などにご入金します。
自動送金サービス	仕送りや家賃などの定期的な送金をご指定の口座から自動的に行います。
自動振込サービス	国民年金・厚生年金などの各種年金や退職金・配当金などをご指定の口座でお受け取りいただけます。
自動集計サービス	口座の1ヵ月間の入金合計額と出金合計額、およびその差額を毎月ご指定の日に自動計算して通帳に記入します。
メールオーダーサービス	「公共料金自動支払い」「住所変更届」「WEBバンキングサービス」を郵送でお申し込みいただけます。
署名判印刷サービス	お客様の手形・小切手の署名判を事前にお振出人欄に印刷するサービスです。
ファームバンキングサービス	お客様が保有するコンピュータ・パソコンなどのメディアと銀行のコンピュータを通信回線で接続することで、会社にいながら残高・入金金に関するご照会や、お振込み、お振替の資金移動サービスをご利用になれます。
ファクシミリ自動通知サービス	ファクシミリで振込入金や入金金などのご通知やご照会をご利用になれます。
WEBバンキングサービス	パソコンや携帯電話、スマートフォンで残高照会やお振込み、お振替サービスを24時間ご利用になれます。 【ふくほうインターネットバンキングヘルプデスク ☎ 0120-898-294】
法人WEBバンキングサービス	法人・個人事業主のお客様を対象としたインターネットサービスです。パソコンで残高照会やお振込み、お振替、総合振込、給与振込、口座振替などをご利用になれます。 【ふくほうインターネットバンキングヘルプデスク ☎ 0120-898-294】
でんさいネットサービス	法人・個人事業主のお客様を対象に、ふくほうWEBバンキングサービスを利用し、「でんさい」の発生記録や譲渡記録、割引等を行うサービスです。
Pay-easy【ペイジー】税金・各種料金払込みサービス	WEBバンキング・法人WEBバンキングサービスを利用して、当行所定の収納機関に対する税金・各種料金の払込みが出来ます。
Pay-easy【ペイジー】口座振替受付サービス	当行所定の収納機関等で口座振替のお申込みが、お届け印なしにキャッシュカードだけで行えます。
FAX振込サービス	法人・個人事業主のお客様を対象としたサービスです。ファクシミリで総合振込、給与・賞与振込をご利用になれます。 ☎ 0120-399-294 FAX ☎ 0120-253-294
デビットカードサービス	「J-Debit(ジェイデビット)」の表示があるお店で、お買物やサービス代金を当行のキャッシュカードを利用してお支払いいただけます。
ご送金(内国為替)	全国の金融機関とオンライン通信網を結び、お振込みや送金を行います。
代金のお取立て	受取手形や小切手の保管・代金取立・期日管理のお引き受け、配当金領収書、公社債利札を取り扱います。
夜間金庫	当行の閉店後や休日に、お店の売上代金をお預かりして翌営業日にご指定の口座に入金します。
保護預かり	お手持ちの公社債・株券等の有価証券及び諸証券類をお預かりします。
金の取り扱い	当行の窓口で金証券(保護預かり)と金地金(現物)を取り扱います。
インターネットホームページ	当行の経営に関する情報、商品やキャンペーンのご案内、リクルート情報などをホームページでお届けしています。アドレス http://www.fukuho.co.jp
年金友の会	当行で年金をお受け取りの方なら、どなたでも会員になれます。
税務相談会	定期的に無料の税務相談を行っています。

■ 金融商品の販売等に関する勧誘方針

- 当行は、次の項目を遵守し、金融商品の適切な勧誘に努めます。
- お客様の知識、経験、財産の状況に照らし、お客様の目的に配慮した適切な商品の勧誘を行います。
 - お客様にとって不都合な時間帯やご迷惑な場所などで勧誘を行いません。
 - お客様ご自身のご判断でお取引いただけるよう、商品内容やリスク内容等重要な事項について十分理解していただくよう努めます。
 - 断定的判断を提供したり事実でない情報を提供するなど、お客様の誤解を招くような勧誘は行いません。
 - お客様に適正な勧誘が行えるよう研修体制の充実や内部管理体制の整備に努めます。

■ 保険募集指針

当行では、お客様の幅広いニーズにお応えしていくために、生命保険・損害保険の取扱いを行っております。お客様に対して保険商品をお勧めする場合には、保険業法をはじめとする各種法令等を遵守し、公正な保険募集に努めてまいります。同方針は当行ホームページで公表しております。

主な業務のご案内

主な手数料

CD・ATM利用手数料

		ご利用時間		8:00	8:45	18:00	21:00
平日	出金	当行	無料				
		提携行		105円	210円		
	入金	当行	無料				
		提携行		105円	210円		
	振替	当行	無料				
		通帳記入	無料				
		残高照会	無料				
		ご利用時間		9:00	14:00	17:00	19:00
土曜	出金	当行	無料				
		提携行		210円			
	入金	当行	無料				
		提携行		210円			
	振替	当行	無料				
		通帳記入	無料				
		残高照会	無料				
		ご利用時間		9:00	17:00	19:00	
日曜 祝日	出金	当行	無料				
		提携行		210円			
	入金	当行	無料				
		提携行		210円			
	振替	当行	無料				
		通帳記入	無料				
		残高照会	無料				

手形帳・小切手帳関係手数料

小切手帳	1冊(50枚)	1,050円
小切手帳(イメージ印字登録先)	1冊(50枚)	1,260円
手形帳	1冊(50枚)	1,575円
手形帳(イメージ印字登録先)	1冊(50枚)	1,785円
マル専口座開設	1件	3,150円
マル専手形用紙	1枚	525円
保証小切手	1枚	525円
イメージ印字(初回申込時及び記名判変更時のみ)		5,250円

両替手数料

お持ち帰りまたはご持参枚数(1件あたり)	手数料
100枚以下	無料
101枚~300枚	105円
301枚~1,000枚	315円
1,001枚以上	1,000枚ごとに315円を加算

貸出関係手数料

融資取扱手数料 (消費資金の証書貸付)	無担保・無保証会社	1件	5,250円
	住宅リニューアルローン	1件	10,500円
	保証付無担保消費者ローン	1件	1,050円
不動産担保取扱手数料	設定・一部抹消・変更等	1件	31,500円
	登記留保 保留地担保権設定	1件	52,500円
担保差入証手数料	担保差入証徴求時	1件	1,050円
火災保険等確定日付手数料(実費700円は別途徴求)		1件	1,050円

※上記手数料には消費税相当額が含まれております。

※各手数料の詳細につきましては、当行窓口でご確認ください。

内国為替手数料

		種類		手数料	
				3万円未満	3万円以上
窓口利用	当行宛	同一店内	210円	420円	
		本・支店	315円	525円	
	他行宛		630円	840円	
ATM利用	当行宛	同一店内	210円	420円	
		本・支店	210円	420円	
	他行宛	当行カード利用	420円	630円	
		現金 他行カード利用	525円	735円	
振込	WEB バンキング (パソコン 携帯電話 利用)	同一店内	無料	無料	
		本・支店	105円	210円	
	法人WEB バンキング 利用	同一店内	無料	無料	
		本・支店	105円	315円	
FB利用	当行宛	同一店内	無料	無料	
		本・支店	105円	315円	
	他行宛		315円	525円	
FAX振込 利用	同一店内	105円	315円		
	本・支店	210円	420円		
送金	当行本・支店		1口	420円	
	他行宛	普通扱	1口	630円	
		至急扱	1口	840円	
	自動送金サービス		1口	50円 (振込手数料は別途規定通り)	
取立	代金取立	当所	1通	210円	
		他所	1通	420円	
	クーポン券	代払交換持出分	1通	420円	
		上記以外のクーポン券	1通	630円	
その他	商業・担保手形当所取立		1通	210円	
	不渡手形返却料		1通	1,575円	
	取立手形組戻料		1件	1,575円	
	取立手形店頭呈示料		1通	1,575円	
送金・振込の組戻料		1件	1,575円		
為替予約取消手数料		1通	630円		

その他の手数料

ICカード発行手数料	1枚	1,050円	
再発行手数料	カード	1枚	1,050円
	通帳・証書	1冊(1枚)	1,050円
	ローン通帳	1冊	無料
残高証明書	継続発行1通	420円	
	都度発行1通	525円	
	監査法人向け発行1通	1,050円	
夜間金庫月額基本手数料	月間	4,200円	
夜間金庫専用入金帳	1冊(50枚)	4,200円	
保護預かり(封緘)	年間	3,780円	
保護預かり(被封緘)	年間	7,560円	
国債保護預かり	年間	1,260円	
テレホン照会サービス	月額(基本料金)	525円	
ファクシミリ照会サービス	月額(基本料金)	1,050円	
パソコン(スーパーパソコン)サービス	月額(基本料金)	3,150円	
WEBバンキングサービス	月額(基本料金)	105円	
法人WEBバンキングサービス	照会・資金移動	1,050円	
	上記+データ伝送	3,150円	
FAX振込サービス	月額(基本料金)	1,050円	

CONTENTS 資料編

主要な経営指標等の推移

主要な経営指標等の推移(連結).....	23
主要な経営指標等の推移(単体).....	24

連結情報

平成24年度の業績等の概要.....	25
連結財務諸表.....	26

単体情報

財務諸表.....	32
損益の状況.....	36
預金業務.....	38
貸出金業務.....	40
国際業務・内国為替業務・証券業務・その他.....	42
デリバティブ取引.....	45
資本・株式の状況.....	46
パーゼル II 第3の柱(市場規律)に基づく開示.....	47
法定開示項目一覧(索引).....	56

(独立監査人による監査について)

当行は、会社法第396条第1項の規定に基づき財務諸表並びに連結財務諸表について新日本有限責任監査法人の監査を受けております。金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき財務諸表並びに連結財務諸表について新日本有限責任監査法人の監査証明を受けております。